

# COLOP<sup>®</sup> digital



操作および保守マニュアル

**e-mark**

**e-mark create**

電子マーキング装置

# 目次

<b>1</b>	<b>導入</b> .....	<b>7</b>
1.1	法的詳細 .....	7
1.2	責任 .....	8
1.3	使用目的 .....	8
1.4	原則 .....	9
<b>2</b>	<b>安全性</b> .....	<b>10</b>
2.1	安全上の注意で使用される注意喚起語.....	10
2.2	安全上の注意で使用される記号 .....	11
2.3	残留リスク .....	12
2.4	一般的な安全上の注意と規制 .....	15
2.5	製品の安全上の注意 .....	15
<b>3</b>	<b>説明</b> .....	<b>17</b>
3.1	供給の範囲 .....	17
3.2	コンポーネント .....	18
3.3	レイアウト .....	19
3.4	技術仕様と寸法 .....	21
3.5	オペレーティングシステム .....	21
<b>4</b>	<b>初期操作</b> .....	<b>22</b>
4.1	輸送と開梱 .....	22
4.2	組み立てとスイッチオン .....	23
4.3	ソフトウェア .....	28
4.4	WIFI 接続.....	28
<b>5</b>	<b>操作</b> .....	<b>29</b>
5.1	画像転送 .....	30
5.2	印刷 .....	31
5.3	ライトガイドとシンボル .....	35
5.4	自動クリーニングサイクル .....	38
5.5	手動クリーニングサイクル .....	40
5.6	ソフトウェア .....	41
5.7	WIFI 接続.....	44
5.8	USB ケーブル接続.....	45
5.9	ストレージ .....	45
<b>6</b>	<b>メンテナンス</b> .....	<b>46</b>
6.1	バッテリーの充電 .....	46
6.2	インクカートリッジの交換 .....	48
6.3	クリーニング .....	53
6.4	トラブルシューティング .....	54
6.5	リセット .....	57
6.6	修理と返品 .....	57
6.7	スペアパーツと摩耗パーツ .....	58
<b>7</b>	<b>シャットダウンと廃棄</b> .....	<b>59</b>

8	付録.....	61
---	---------	----

## 図表

図 1: 電子マークの下側にある安全上の注意事項.....	16
図 2: パッケージの内容 .....	17
図 3: e マーク作成パーツ .....	18
図 4: マーキング装置アセンブリの下側 .....	19
図 5: ドッキングステーションアセンブリの上部と下部.....	20
図 6: 包装.....	23
図 7: カバーの開閉.....	24
図 8: バッテリーコンパートメントを開いてバッテリーを取り外します .....	24
図 9: バッテリー接触絶縁テープ .....	24
図 10: スライドパネルを開く .....	25
図 11: インクカートリッジ.....	25
図 12: インクカートリッジを挿入します .....	26
図 13: 下部フラップカバーを閉じる .....	26
図 14: バッテリーを挿入します.....	26
図 15: SSID とパスワードを使用したテストインプリントの例 .....	28
図 16: オン/オフスイッチ .....	31
図 17: ドッキングステーションから e-mark を削除します .....	31
図 18: 左から右への印刷 .....	32
図 19: 右から左への印刷 .....	32
図 20: ライトパイプが緑色から黄色に変化します(保存されたインプリントの 1 つがアクティブな位置であることを示します).....	33
図 21: 複数行のインプリント手順.....	33
図 22: ドッキングステーションに配置します .....	34
図 23: ライトガイド.....	35
図 24: ライトガイドの方向.....	35
図 25: プリントヘッドの自動クリーニングでカラーサンプルをリリース .....	39
図 26: 目、顔、皮膚に向けないでください。軽い刺激の可能性.....	39
図 27: ワイパーでプリントヘッドを清掃する .....	40
図 28: 湿った布でプリントヘッドをきれいにする .....	40
図 28: e-mark への接続.....	41
図 28: e-mark を指定してください。 .....	42
図 28: 「e-mark connect」 へ.....	43
図 28: 新しいインプリントページ.....	44
図 28: USB 接続.....	45
図 35: 電源プラグ .....	46
図 36: バッテリーを充電する .....	47
図 37: カバーを開いて取り外します .....	48
図 38: 電池 .....	49
図 39: バッテリーコンパートメントを開く .....	49
図 40: スライドパネルを開く .....	49
図 41: スライドパネルが開いている .....	50

図 42: インクカートリッジを引き出します .....	50
図 43: インクカートリッジ .....	51
図 44: インクカートリッジを挿入します .....	51
図 45: 下部フラップカバーを閉じる .....	51
図 46: バッテリーを挿入します .....	52
図 47: カバーを閉めた .....	52
図 48: ドッキングステーションに入れる .....	52
図 49: デバイスリセットのための開口部 .....	57
図 50: バッテリーの接点を覆う .....	57
図 51: カバーを外す .....	59
図 52: ネジを取り外す .....	60
図 53: バッテリーを取り出す .....	60

## バージョン

バージョン	日付	説明
1	19/06/2020	最終版
2	10/02/2021	変更と適応
3	30/09/2024	変更と適応、e-mark create による拡張

## 著作権©

この元のドキュメントには著作権保護があります。すべての権利、特に複製、配布、翻訳の権利は留保されています。これらの指示のいかなる部分も、COLOP Digital GmbH からの書面による許可なしに、電子的または機械的（写真複写、マイクロフィルム、またはその他のプロセスを含む）、または電子システムを使用して保存、処理、複製、または配布することにより、いかなる形式でも複製または利用することはできません。違反は刑法の下で起訴を伴う可能性があります。

© 2024 COLOP Digital GmbH

# 1 導入

COLOP e-mark マーキングデバイスを使用すると、ユーザーの安全性の点で模範的であり、技術の点で最先端の製品が得られます。それにもかかわらず、e マークの作成は、誤って使用したり、意図したとおりに使用しなかったりすると危険な場合があります。セクション [Section 2 'Safety'](#) で潜在的な危険性を参照し、ドキュメント全体で安全上の注意を示します。

## 序文

この元のドキュメントは、製品の安全性を意識した作業を保証することを目的としています。従わなければならない安全上の注意が含まれています！ e マーククリエイトを使用するすべての人は、このドキュメントにアクセスでき、関連する仕様と指示に従う必要があります。ドキュメントは常に完全で読みやすいものでなければなりません。COLOP Digital GmbH は、このドキュメントの技術的または印刷関連の欠陥について責任を負わず、このドキュメントの配信、パフォーマンス、または使用によって直接的または間接的に生じた損害についても責任を負いません。

## 識別

COLOP e-mark は、製品とパッケージの両方で明確に識別されます。

e-mark と e-mark create は同じ機能です。説明を簡潔にするため、本文では e-mark のみを記載し、画像では e-mark のみを表示していますが、ユーザー・マニュアルは e-mark create にも同様に有効です。

指令 2014/35 / EU (低電圧指令) に準拠した CE マーク

## 1.1 法的詳細

### COLOP Digital GmbH

Dr.-Arming-Straße 5  
A-4600 Wels  
Austria

Phone: +43 (0) 7242 661 04

Fax: +43 (0) 7242 466 64

E-Mail: [emark@colop.com](mailto:emark@colop.com)

Website: <https://emark.colop.com/>

## 1.2 責任

このドキュメントの詳細は、これらのプロパティを保証せずに製品のプロパティを説明しています。

以下に起因する損害については、責任を負いません:

- 製品の意図しない使用.
- ドキュメントに従わなかった.
- 製品の不適切な作業.
- 不良品状態での操作.
- 摩耗しやすい製品の部品の監視不良.
- 不適切に行われた修理作業.
- 製品の許可されていない変更.
- 自然災害、異物の作用、不可抗力.

## 1.3 使用目的

COLOP e-mark (以下、e-mark と呼びます) は、電池式のモバイルマーキングデバイスです。デバイスはスマートフォンまたはタブレットで操作できます。紙や段ボールなど、さまざまな吸収面に直接刻印することができます。e-mark は、個々のインプリントを作成したり、ときどき複数回使用したりするのに適しています。

マルチカラーインクカートリッジ (CMY) はインクジェット技術を使用しています。表面ナビゲーションおよび/または速度制御は、光学センサーによって管理されます。印刷コンテンツは、アプリケーション (アプリ) から直接デバイスに送信されます。転送はスマートフォンまたはタブレットからの WIFI 接続を介して行われます。e-mark が印刷モードで、デバイスを手で印刷面上に移動すると、印刷が自動的に開始されます。デバイスの回転または表面からの高さが最大範囲を超えると、印刷が中断されます。通常範囲に戻ると、印刷が再開されます。

e-mark は、使用するたびにドッキングステーションに返却する必要があります。充電式バッテリー (付属) は、電源アダプター (付属) を使用して充電します。純正の電池と純正の交換用インクカートリッジのみを使用してください。長期間使用した後、インクカートリッジはクリーニングサイクルを実行する必要があります。e-mark は、少なくとも月に 1 回は使用する必要があります。



### ターゲットグループと以前の知識

e-mark のユーザーは専門家ではなく、e-mark の安全ピクトグラムとクイックセットアップガイドおよびこの操作および保守マニュアルの説明を介してデバイスの使用に関連する危険性を認識しています。ユーザーは、e-mark を電源アダプター（付属）で充電し、インクカートリッジを交換することができます。ユーザーは、製品の修理を行うことを許可されていません。

検査、保守、および/または修理は、資格のある電気技師のみが行う必要があります。

### このドキュメントの内容と目的

詳細については、<https://emark.colop.com/usermanual>からこのオリジナルの操作および保守マニュアルをダウンロードできます。このドキュメントには、e-mark 作成の組み立て、試運転、操作、保守、および廃棄に関連する情報が含まれています。このドキュメントは、e-mark で危険のない作業を保証することを目的としています。

このドキュメントに含まれる指示に準拠することで、危険のない作業が可能になり、e-mark 作成の損傷を回避できます。

### 使用制限

e-mark 作成の使用制限は次のように定義されています：

- このデバイスは、閉鎖された清潔で乾燥した場所（オフィス、倉庫、個人住宅）での使用を目的としています。
- 水平で堅固な地面での使用場所
- 周囲温度：+ 15°C～+ 35°C
- 湿度範囲 5%～100%（保管 5%～80%）
- e-mark は、ソフトウェアアプリケーションを介して送信されたインプリントを印刷するためのマーキングデバイスです。
- 標準の紙、ボール紙、布、木材、コルク、乾式壁、高光沢紙、写真用紙、その他の特殊コーティングを施した表面など、さまざまな吸収性表面に直接マーキングできます。
- e-mark には、LED ライトストリップが取り付けられています。
- e-mark の充電式バッテリーは、電源プラグを使用して充電されます。

## 1.4 原則

この製品は、最先端の技術を取り入れており、適用される健康と安全の規制に準拠しています。それにもかかわらず、以下の危険は、誤った輸送、不適切な使用、またはこの操作および保守マニュアルに含まれる安全指示の遵守の失敗の結果として、または誤用の場合に発生する可能性があります：

- ユーザーまたは第三者への致命的または重大な傷害
- 製品およびその他の資本設備の損傷
- 製品の効率的な操作の障害

## 2 安全性

このドキュメントは、有効な EU 指令に従って構成されており、安全上の注意が含まれています。e-mark のユーザーは、このドキュメントの安全関連情報に準拠する責任があります。このセクションには、警告と安全に関する指示の一般的な説明、および重要な安全上の注意が含まれています。

### 2.1 安全上の注意で使用される注意喚起語



危険という合図のある安全上の注意は、人々の生命と手足にすぐに脅威を与える危険を示しています!

この注意喚起語は、回避しないと死亡または重傷を招く可能性のある高レベルのリスクを伴う危険を示します。



警告という合図のある安全通知は、(重大な性質の) 人身傷害を引き起こす可能性があり、また資本設備のアイテムに損傷を与える可能性がある危険な状況を示します。

この注意喚起語は、中程度のリスクを伴う危険を示し、回避しないと、死亡または重傷を負う可能性があります。



注意という合図のある安全上の注意は、軽傷を負ったり、資本設備のアイテムに損傷を与える可能性のある潜在的に危険な状況を示しています!

この注意喚起語は、リスクが低く、回避しないと軽傷または中程度の傷害を引き起こす可能性のある危険を示します。



シグナルワード NOTICE を含む安全通知は、資本設備のアイテムに損傷を与える可能性がある状況を示します!

この注意喚起語は、回避しないと、資本設備のアイテムの損傷または装置の損傷につながる可能性のある危険を示します。

## 2.2 安全上の注意で使用される記号



一般的な警告記号、この記号は怪我の危険性を警告します。重傷または致命傷を防ぐために、この警告記号で指定されたすべての対策に従ってください!



この安全上の注意は、電圧の潜在的な危険性に注意を向けます。



この安全上の注意は、高温の表面で起こりうる危険性に注意を向けます!



取扱説明書を読む義務への言及!



環境に有害な物質の危険記号



追加情報および/または相互参照に関連する通知!

## 2.3 残留リスク

製品の設計と製造に細心の注意を払い、安全性に関連する事実の内容を十分に考慮した場合でも、リスク評価で評価された残留ハザードが存在する可能性があります。



**感電の危険. 濡れた状態では、致命的な感電の危険があります。**

充電器の電源プラグを濡れた手で絶対に取り扱わないでください。湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。USB ポートを含むバッテリーと充電器を水や雨にさらさないでください。



**プラスチックフィルムによる窒息の危険性。**

パッケージはおもちゃではありません。梱包材は、直ちに環境に適した方法で廃棄してください。



**3歳未満の子供が小さな部分から窒息するリスク。**

デバイスはおもちゃではありません。デバイスを監視せずに子供を一人にしないでください。



**清掃による危険。**

e-mark の近くで可燃性物質を使用しないでください。火災や感電の原因になります。電子マークの外側を掃除すると、次のようになります:

- e-mark 充電器の電源ケーブルがソケットから取り外され、デバイスの電源がオフになっていることを確認します。
- 中性洗剤を使用してください。シンナーやガソリンなどの液体を使用すると、e-mark の外面が損傷します。
- アンモニアを含む洗剤は使用しないでください。



**警告！**



**電気部品の損傷または絶縁体の損傷による危険.**

デバイス、ハウジング、または絶縁体が損傷した場合は、デバイスの使用を中止し、電気技師またはメーカーのカスタマーサービスにテストと修理を依頼してください。



**警告！**



**充電式バッテリーによる危険（短絡、過熱、火災）.**

- リチウム電池を熱、冷氣、水にさらさないでください（直射日光の当たる場所に置いたり、屋外で充電または保管したりしないでください）。
- 大きな衝撃や衝撃を（無理に）開けたり、さらしたりしないでください。
- メーカーが推奨する充電システムのみを使用してください。
- 製造業者の安全指示は、廃棄プロセス全体を通して遵守する必要があります。
- 短絡を防ぐために、バッテリーの接点（デバイスの外側）がコインやキーなどの金属製の物体に接触しないようにする必要があります。
- マーキング装置および/または充電式バッテリーは決して濡れてはなりません。
- バッテリーを燃やすと、電池が切れてバッテリーが切れてしまうことがあります。バッテリーの火災は非常に濃く、特に有毒な煙を発生します。
- 長期間保管した後、または収集ポイントに持ち込む前に、リチウム二次電池の極を粘着テープで覆って短絡を防止する必要があります。最大の保護されたストレージ、例：元のパッケージで、収集ポイントに迅速に預けることをお勧めします。
- 視覚的に損傷した、過熱した、または切れたバッテリーは、再利用したり、家、アパート、ガレージに保管したりしないでください。



**警告！**



**不適切な使用によって引き起こされる危険.**

デバイスの電源を入れる前に、操作マニュアルをお読みください。すべての安全上の注意に注意してください。取扱説明書を保管してください！

**注意！****高温面からの危険.**

e-mark を使用した直後は、特定のパーツが高温になる可能性があります。マーキング装置の下側にあるプリントヘッドに触れないでください。交換する前に冷ましてください。

**注意！****高温面からの危険.**

プリントヘッドをクリーニングするときは注意してください。プリントヘッドに直接触れないでください。

**注意！****物質による危険の可能性、インクによるわずかな目や皮膚の炎症.**

プリントヘッドを目、顔、皮膚に向けしないでください。インクカートリッジを開けないでください。飲み込まないでください！ インクカートリッジは子供の手の届かないところに保管してください。

**注意！****バッテリーを間違ったタイプと交換すると、爆発の危険があります.**

使用済みのバッテリーは、指示に従って廃棄してください。

**通知**

プリントヘッドが乾燥して e-mark が損傷しないように、常に e-mark をドッキングステーションに戻してください。

**通知**

梱包材（紙、プラスチック）は別途廃棄する必要があります。デバイスのコンポーネントは、法律の規定に従って廃棄してください。材料は別々に処分し、可能な限りリサイクルしてください。

製品の電気部品は、電気または電子機器の廃棄物としてリサイクルに送る必要があります。法律に従って、収集ポイントでバッテリーを廃棄してください。

**通知**



製品の電気部品は、電気または電子機器の廃棄物としてリサイクルに送る必要があります。

## 2.4 一般的な安全上の注意と規制

例外なく、製品で、または製品で作業するときは、次の安全規定と義務を遵守してください:

- 製品は常に完全に清潔な状態で操作してください。
- 製品の変換または変更は禁止されています。
- 障害はすぐに修正する必要があります。
- 修理作業や損傷したコンポーネントの交換には、必ず純正のスペアパーツを使用してください。
- 安全上の注意と操作手順には常に注意を払ってください。

## 2.5 製品の安全上の注意

潜在的な危険に注意を引くために、安全通知パネルが製品に取り付けられています。製品の安全指定の指示に常に注意を払い、それを遵守してください。製品の耐用年数の間に、安全指定ラベルが色あせたり損傷したりした場合は、製品をシャットダウンする必要があります。

製品に関する警告、禁止事項、および規定の絵文字とその意味:

ピクトグラム	ロケーション	指定	描写
	下側 マーキング装置	警告: 表面が高温です。	プリントヘッドの表面が熱くなることがあります。プリントヘッドに触れないでください!
	下側 マーキング装置	禁止事項: 触れないでください。	プリントヘッドに触れないでください!
	バッテリー、カートリッジ、 e マーク作成	電子廃棄物の処分に関する表示	法律に従ってアプライアンスを廃棄し、可能な限りリサイクルしてください。
	電池	電池の取り扱いに関する注意事項	分解または改造したり、短絡させたり、火中に投げたり、高温にさらしたりしないでください。

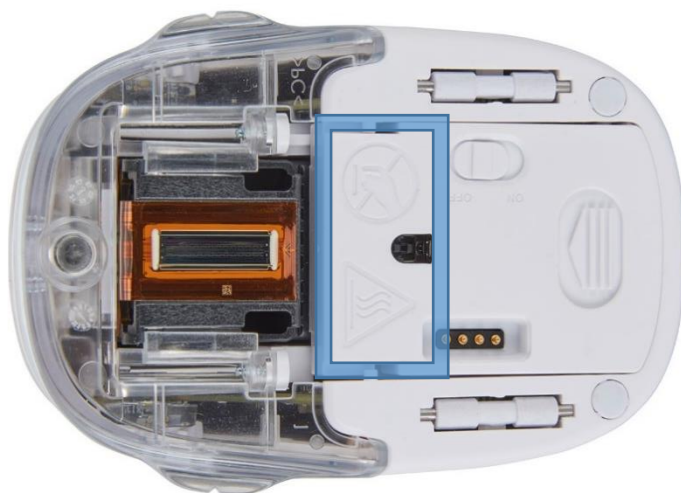


図 1: 電子マークの下側にある安全上の注意事項



## 3 説明

次の章では、技術仕様と製品コンポーネントを含む、部品、アセンブリ、および機能の概要を示します。

### 通知

この文書のイラストが **e-mark** に対応し、**e-mark create** に対応していない場合でも、**e-mark create** にも同様に有効です。それぞれのパッケージについても同様です。

### 3.1 供給の範囲



図 2: パッケージの内容

**e-mark** のパッケージには、充電式バッテリー (1)、ドッキングステーション (2)、充電器とケーブル (3)、インクカートリッジ (4)、USB ケーブル(5)\*、およびクイックセットアップガイド (6) を備えたマーキングデバイスが含まれています。

マーキング装置は、開くことができる上部 (バッテリーとインクカートリッジのコンパートメントへのアクセス) を備えたハウジング、下側のオン/オフスイッチ、LED ライトガイド、安定した動きのための下側のスライドホイール、3 つの磁石で構成されています安全なドッキング、ドッキングステーションで充電するための接点、位置ガイド用の光センサー、WIFI モジュール。

ドッキングステーションは、電源アダプタ用の充電ソケット、**e-mark** を充電するための接点、インクカートリッジの乾燥を防ぐためのゴム製のリップとフラップ、**e-mark** のオン/オフスイッチにアクセスするための開口部で構成されています。ドッキングされた滑り止めパッドと、インクカートリッジの下側を拭くための拡張可能なワイパー。

充電式バッテリーには、接点にプラスチックカバーが付いています。これにより、輸送中の接点の短絡を防ぎます。このカバーは使用前に取り外す必要があります。

インクカートリッジは別売りですので、ご使用前に挿入してください。

\*e-mark のみ

## 3.2 コンポーネント

次のセクションには、e マーク作成の主要コンポーネントの概要が含まれています:



図 3: e マーク作成パーツ

主成分			
番号.	説明	番号.	説明
(1)	ドッキングステーション	(4)	電池
(2)	電子コンパートメント	(5)	インクカートリッジ
(3)	カバー		

### 3.3 レイアウト

マーキング装置：

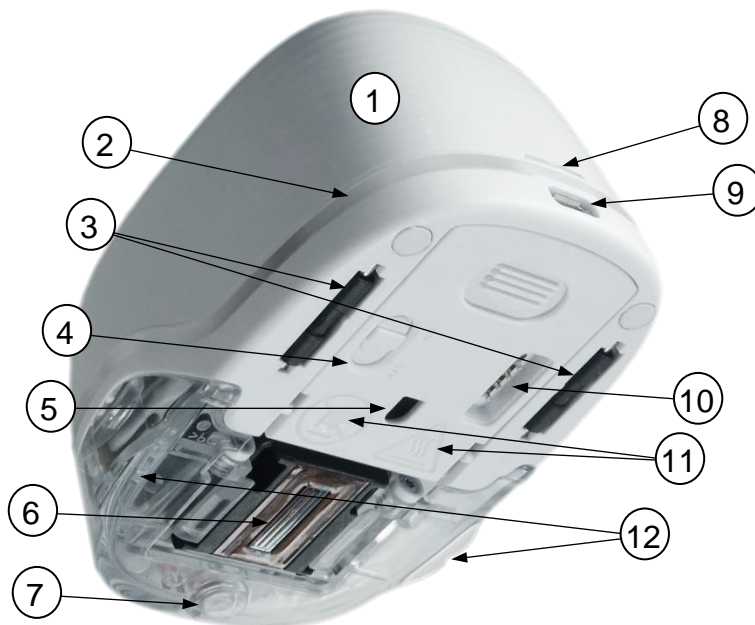


図 4: マーキング装置アセンブリの下側

e マーク作成の主要コンポーネント			
番号.	説明	番号.	説明
(1)	カバー	(7)	磁石
(2)	ライトガイド	(8)	カバー開口部
(3)	スライドホイール	(9)	USB ポート*
(4)	オン/オフスイッチ	(10)	連絡先 (ドッキングステーション接続)
(5)	位置センサー	(11)	安全上の注意
(6)	プリントヘッド	(12)	印刷位置表示ラグ

ドッキングステーション:

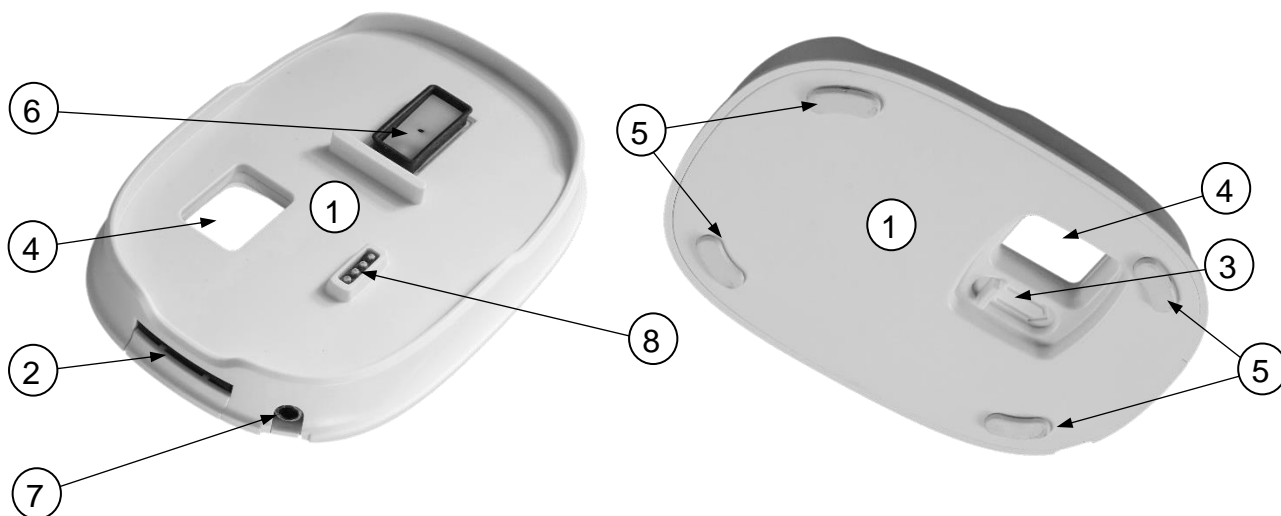


図 5: ドッキングステーションアセンブリの上部と下部

ドッキングステーションの主要コンポーネント			
番号.	説明	番号.	説明
(1)	ドッキングステーション	(5)	滑り止めの足
(2)	プリントヘッドワイパー	(6)	プリントヘッドの乾燥を防ぐ保護キャップ
(3)	プリントヘッドワイパーを伸ばすスライダー	(7)	充電ソケット
(4)	オン/オフスイッチの開口部	(8)	バッテリー接点

### 3.4 技術仕様と寸法

e マーク作成の技術仕様	
重量	224.5 g (パッケージを含めて約 450 g)
寸法 L x W x H	111.2 x 76.5 x 72.7 mm
充電式バッテリー (3セル、各 3.7 V)	11.1V リチウムイオン (最小) 600 mAh
バッテリー電源での動作時の消費電力	5-6 W
バッテリー充電中の消費電力 (WIFI 起動)	15 V, 400 mA
スリープモードでの消費電力	10-12 mW
WIFI インターフェース	WIFI IEEE 802.11bgn
USB インターフェース	マイクロ USB-無効
最適な印刷速度	4 in/s
最大印刷速度	11 ¾ in/s
印刷品質	600 dpi
保護クラス	III、超低電圧
主電源接続充電器	100~240 V、50/60 Hz
プリントヘッド 3 色 (シアン、マゼンタ、イエロー)	COLOP3 クーラーインクカートリッジ C2P06AE
保管温度範囲	5°C~50°C
動作温度範囲	15° C から 35° C
非動作湿度範囲	20~80%
次のような吸収面に印刷する	普通紙、段ボール、布、木、コルク、乾式壁、高光沢紙、写真用紙

### 3.5 オペレーティングシステム

COLOP e-mark アプリは、Android および iOS を使用するモバイルデバイスで利用でき、次のバージョンから互換性があります。 <https://emark.colop.com/osversion>

必ず最新のソフトウェアバージョンを使用してください。以前のバージョンには問題があり、特定の機能が制限されている可能性があります。

## 4 初期操作

この章では、e-mark を初めて使用方法について説明し、e-mark の開梱、目視検査、組み立て、スイッチオン、およびパフォーマンステストについて説明します。

### 4.1 輸送と開梱

製品を輸送する際は、以下の点にご注意ください:

#### 通知



バッテリーの接点は、絶縁プラスチックテープで短絡から保護されています。初めて使用する前に、プラスチックテープを剥がす必要があります ([4.2 章を参照](#))。

#### 通知



インクカートリッジは別売りです。初めて使用する前に挿入する必要があります ([4.2 章を参照](#))。

#### 開梱

e-mark をパッケージから慎重に取り出します。e-mark を保管または輸送するために、元のパッケージを保管してください。他の梱包材は適切に廃棄してください。小さな部品やプラスチックフィルムから窒息する危険性があるため、子供にパッケージやその一部を遊ばせないでください。



#### 警告!



プラスチックフィルムによる窒息の危険性。小さなものから窒息するリスク  
3歳未満の子供向けのパーツ。

パッケージはおもちゃではありません。梱包材は、直ちに環境に適した方法で廃棄してください。

#### 輸送の準備

輸送用に元のパッケージに e-mark を準備します。e-mark を送信または転送する前に、以下を参照してください

1. 充電式バッテリーを取り外します ([4.2 章を参照してください](#))
2. バッテリーの接点を絶縁テープで短絡から保護します。
3. バッテリーをハウジングに戻します。
4. e-mark を元のパッケージに戻し。



図 6: 包装

## 4.2 組み立てとスイッチオン

試運転前に次の点を確認してください:

### 外観検査

- **クイ** クイックセットアップガイドが読みやすく、すべて揃っていることを確認してください。
- すべての製品部品が揃っていますか(第 3.1 章を参照)?
- 組み立てに必要なすべての部品が揃っていますか?
- 製品に損傷はありませんか?特に、ハウジングの変形やひび割れ、ケーブルの損傷がないか確認してください。
- USB ケーブル \* および接続は問題ありませんか?  
充電ケーブル、電源プラグ、充電ソケットは問題ありませんか?
- 

製品に目に見える欠陥や損傷の兆候がある場合は、絶対に動作させてはいけません。

\*e-mark のみ

### 試運転

1. パッケージから e-mark を取り出します。
2. メインプラグを取り外し、パッケージの内側のベースの下にあるインクカートリッジのパッケージ (プリントヘッドと



図 7: カバーの開閉

3. つのインク色のコンテナ) を分離します。
4. e マークカバーを開いて取り外します。バッテリーコンパートメントからバッテリーを取り外します。



図 8: バッテリーコンパートメントを開いてバッテリーを取り外します

5. バッテリー上部のレバーを後方に押しします
6. バッテリーを持ち上げます
7. バッテリーの接点からテープをはがし、責任を持って廃棄します。



図 9: バッテリー接触絶縁テープ

8. 下のフラップを引き下げます。
  - e-mark の下側を矢印の方向にスライドさせます:



- パネルを斜め下に押します。



図 10: スライドパネルを開く

## 通知



必ず最初に下部パネルを押して開いてください。そうしないと、e マークを損傷せずにインクカートリッジを取り外したり挿入したりできません!

9. インクカートリッジをパッケージから取り出し、責任を持ってパッケージを廃棄します。
10. プリントヘッドからストリップを引き抜き、責任を持って廃棄します。



図 11: インクカートリッジ

11. インクカートリッジを挿入します
  - コンパートメントの前端に向かって押します（下向きではありません）
  - カートリッジがスナップインします。



図 12: インクカートリッジを挿入します

## 12. 下部フラップカバーを閉じる

- カバーを閉じます (クリック).
- カバーがスプリングに逆らって閉位置に移動します.



図 13: 下部フラップカバーを閉じる

## 13. バッテリーを挿入します

- インクカートリッジに向かって押します.
- 上部のレバーがカチッとはまるまで、バッテリーを前方に押します.



図 14: バッテリーを挿入します

14. カバーを閉じます.

15. 常に e-mark をドッキングステーションに配置します.

## 通知



使用後は、必ずドッキングステーションに e-mark を配置してください。  
そうしないと、インクカートリッジヘッドが乾き、印刷品質に影響します。  
e-mark がすぐにドッキングステーションに配置されない場合：

- -スイッチオン：警告信号が鳴ります（ドッキングステーションに戻ります！）

---

- -スイッチオフ：警告信号は鳴りません

---

アプリをダウンロードして実行します。以下を参照してください。

QRコードとアプリのダウンロードへのリンクは、クイックセットアップガイドに記載されています。

WIFI接続を設定します。以下を参照してください。

**性能試験：**

1. バッテリーは正しく挿入されていますか？また、バッテリーは電源アダプターで充電できますか？
2. LEDライトは機能しますか (カラーコードの章を参照)?

WIFI接続を確立するためのSSIDとパスワードは、クイックセットアップガイドと

電子マーク作成時に画像として保存されます

3. 印刷機能は動作しますか？
4. テストインプリントを作成します (章を参照してください5.2)

## 4.3 ソフトウェア

アプリをダウンロードしてモバイルデバイスにインストールし、[章を参照してください 5.6.](#)

<https://getemarkapp.colop.com/>

## 4.4 WIFI 接続

デバイスとアプリ間の接続の設定は、SSID とパスワードの入力から始まります。

SSID とパスワード (図 16) は、e-mark 作成時に画像として自動的に保存され、クイックセットアップガイドに記載されています (パスワードを覚えておくか、安全な場所に保存してください。パスワードは次のようになります。

ソフトウェアで変更されました)。



図 15: SSID とパスワードを使用したテストインプリントの例

接続の設定で問題が発生した場合は、トラブルシューティングの章([章を参照してください 0](#))を参照するか、当社のホームページにアクセスして FAQ (よくある質問)を参照してください。

ホームページ <https://emark.colop.com/faq>

## 5 操作

この製品は、スタンプテンプレートの印刷とマーキング用に設計されています。

**オンラインモード** : e-mark の作成はソフトウェアを使用して制御されます。インプリントは、ソフトウェアを介してロードまたは作成し、e-mark に転送してから印刷することができます。ソフトウェアアプリケーション（アプリ）は、バッテリー充電レベル、インクレベル、クリーニングサイクル要求など、e-mark 作成のステータスシンボルを表示します。詳細は、ソフトウェアの説明に記載されています。

オフラインモードでは、e-mark は、以前にアップロードした画像をいつでも印刷する準備ができています。すべての印刷操作は、以下の順序で次の手順に従います：

- 1.電源を入れ、e-mark 作成の準備ができるまで待ちます
- 2.ドッキングステーションから e-mark を取り出します。
- 3.自動セルフクリーニングサイクルが完了するまで待ちます (第 5.4 章を参照)。
- 4.用紙（または印刷可能な表面）に置き、右または左にスライドさせます。
- 5.印刷が開始され、終了位置に達すると信号が鳴ります。

### 通知



使用後は、必ずドッキングステーションに e-mark を配置してください。そうしないと、インクカートリッジヘッドが乾き、印刷品質に影響します。

e-mark がすぐにドッキングステーションに配置されない場合：

- スイッチオン：警告信号が鳴ります（ドッキングステーションに戻ります！）
- スイッチオフ：警告信号は鳴りません

6. e-mark をすぐにドッキングステーションに戻します。

印刷品質が不十分な場合は、手動のクリーニングサイクルを完了するか、湿らせた布でプリントヘッドをクリーニングしてください

(5.5 章を参照)。

**スリープモード**：

e-mark がオンになっていて、3 分間使用されない場合、デバイスはスリープモードになります。アプリでは、この時間は最大 15 分に設定することも、オフにすることもできます。e-mark は、アプリに接続されている限り、スリープモードにはなりません。

**警告モード**：

e-mark がドッキングステーションになく、1 分間使用されない場合、プリントヘッドが乾くのを防ぐために警告信号が鳴ります。ライトガイドが赤く点滅し、警告信号が鳴ります。すぐにデバイスをドッキングステーションに戻してください。

## 5.1 画像転送

標準テンプレートまたはカスタマイズされたインプリントを **e-mark** に転送するには、ソフトウェアの説明を参照してください。

### 前提条件：

1. **e-mark** は、WIFI 経由でモバイルデバイスに接続されます。
2. ライトガイドには、WIFI 接続を確認する青色のライトが点灯します。
3. アプリでは、WIFI シンボルが  WIFI 接続を確認します。  
または、USB ケーブルで接続されている場合：
4. **e-mark** は USB ケーブルでコンピュータに接続されています。

### 画像転送：

詳細については、ソフトウェアの説明を参照してください。

### 音響および光信号：

- **e-mark** への画像転送中は、ライトガイドが青く点滅し続け、転送が完了すると長い信号が鳴ります。

### 通知



画像ファイルの保存には数秒かかる場合があります。保存プロセスが成功したことを確認するビープ音が 2 回鳴る前に、**e-mark** をオフにしないでください。オフにしないと、保存が中断されます。

### 画像保存：

**e-mark** は、新しく転送された画像を内部フラッシュメモリに保存するのに時間がかかります。保存時間中、ライトガイドは紫色の LED を連続して点滅させます。保存中に **e-mark** をオフにしないでください。オフにすると、画像が正しく保存されません。保存プロセスの最後に短い信号が鳴ります。

## 5.2 印刷

スイッチを OFF から ON にスライドさせて、（ドッキングステーションで）e-mark をオンにします。ライトガイドは、e-mark の電源が入っていることを示しています（緑色の LED が点滅）。

e-mark は、磁石によってドッキングステーションに保持されます。



図 16: オン/オフスイッチ

1. スwitchを OFF から ON の位置にスライドさせて、e-mark をオンにします（図 17）。
2. ライトガイドが印刷を開始できることを示すまで待ちます（左後方の緑色のライトが継続的に点灯します）



図 17: ドッキングステーションから e-mark を削除します

3. ドッキングステーションから e-mark を削除します（図 18）。
4. ドッキングステーションから取り外すと、自動セルフクリーニングプロセスが開始されます(5.4 章を参照)。次に、印刷する面に e-mark を配置します。
5. 印刷は、右から左または左から右に実行できます。
6. e-mark は、移動方向（右または左の白色 LED で示されます）を自動的に検出し、印刷を開始します。印刷が完了すると（終了位置に達すると）信号が鳴ります。

次のように、印刷に e-mark を使用します：

1. 選択した印刷領域の左端にラグを付けて、e-mark を配置します。ラグのくぼみは、印刷領域の中央を示します。
2. e-mark をゆっくりと直線で、表面上を左から右に動かします（図 18）。最適な印刷速度は毎秒 10cm です

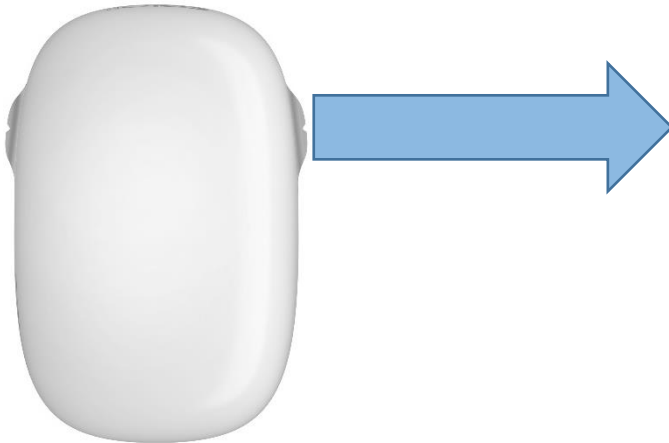


図 18: 左から右への印刷

3. e-mark を右端に配置します.
4. e-mark をゆっくりと直線で右から左に動かします (図 19) .

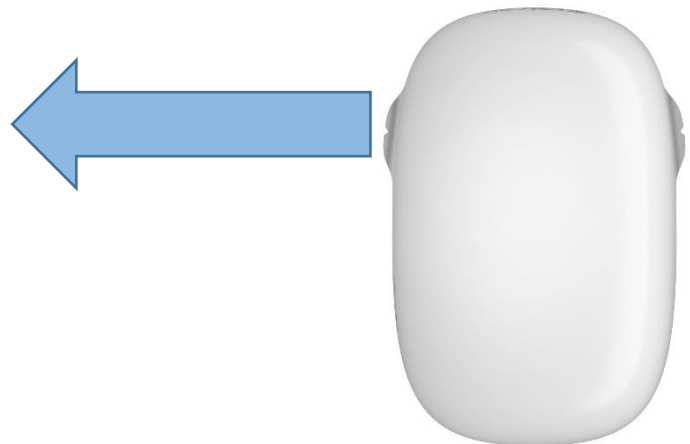


図 19: 右から左への印刷

5. 終了位置に達すると、印刷が停止し、信号が鳴ります.
6. 印刷後すぐに、e-mark をドッキングステーションに戻します.

#### e-mark に保存された刻印の変更:

e-mark に最後に送信された刻印は、常に緑色の位置(e-mark 側面の緑色の LED)に保存されます。さらに、e-mark には 3 つの刻印を恒久的に保存することができます。これらはアプリで選択でき(「e-mark 上の刻印」)、いつでも削除または交換することができます。アプリ上では、e-mark の側面のライトパイプの LED の色と一致する異なる色で刻印が表示されます。そのため、アプリに接続していなくても、4 つの刻印を使用することができます。

e-mark に保存されているこれらのインプリントのうちの 1 つを作成するには、2 つの方法があります。それぞれのインプリントはアプリで選択するか、e-mark の上を 2 回タップ(合計 4 回)してインプリントを切り替えることができます。この機能は、e-mark がドッキングステーションにある場合に最適に機能します。ライトパイプの色



が変わり(緑から青、ピンク、オレンジ)、短い読み込み時間と音響信号の後、インプリントを行うことができます。デバイスにインプリントが保存されていない場合は色が変わりませんのでご注意ください。

**注意:**e-mark は、最後に送信したインプリント(緑の位置)としてのみ、自動日付、時刻、または番号付け機能を保存できます。これらの機能は、他の3つの保存位置(青、ピンク、オレンジ)には保存できません。

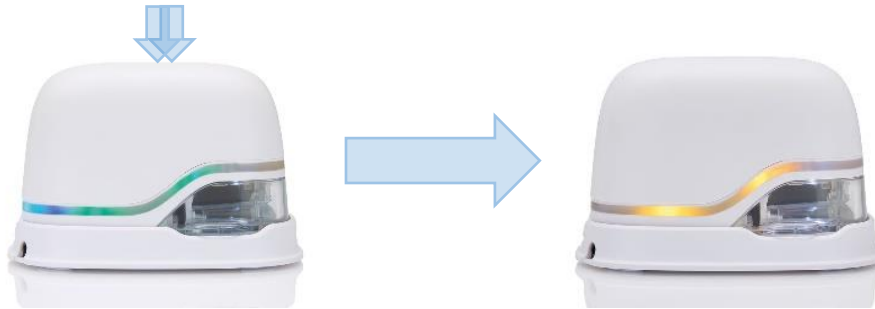


図 20: ライトパイプが緑色から黄色に変化します(保存されたインプリントの1つがアクティブな位置であることを示します)。

#### 複数行のインプリントオプション :

e-mark は、2行または3行のインプリントを作成することもできます。次のように実行します。

1. 左から始めて、信号が鳴り、行の終わりに到達したことを示すまで、**e-mark** を右に移動します。

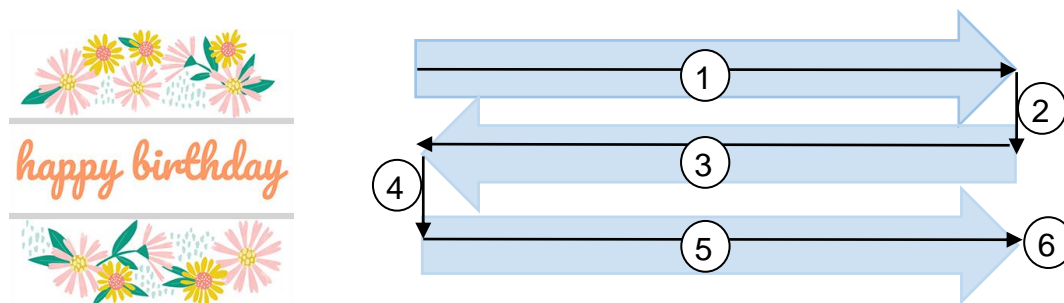


図 21: 複数行のインプリント手順

2. 次に、信号が鳴り、次の行に到達したことを示すまで、**e-mark** を下に移動します。

3. 信号が鳴り、2行目の終わりに到達したことを示すまで、**e-mark** を左に移動します。

4. そして5.別の行については、信号が鳴り、3番目の行の終わりに到達したことを示すまで(6.)、手順2と1を繰り返します(図21)。



図 22: ドッキングステーションに配置します

**通知**

使用後は必ずドッキングステーションに **e-mark** を配置してください。 そうしないと、インクカートリッジのプリントヘッドが乾きます。

**e-mark** がオンになっていて、ドッキングステーションに 1 分間置かれない場合、警告信号が鳴り、ライトガイドに赤い警告灯が点滅します。 警告は、オンラインモードのアプリインターフェースにも表示されます。 **e-mark** をドッキングステーションに戻します。 (図 22)

**e-mark** がオフになっている場合、警告信号は鳴りません。 スイッチをオフにしても、**e** マーククリエイイトは常にドッキングステーションに配置する必要があります。 そうしないと、インクカートリッジのプリントヘッドが乾き、印刷品質に大きな影響を与えたり、損傷したりする可能性があります。

**通知**

推奨事項：常に最初にドッキングステーションに **e-mark** を配置してから、オフにします。

### 5.3 ライトガイドとシンボル



図 23: ライトガイド

ライトガイド : RGBLED と白色の明るいライト LED の方向

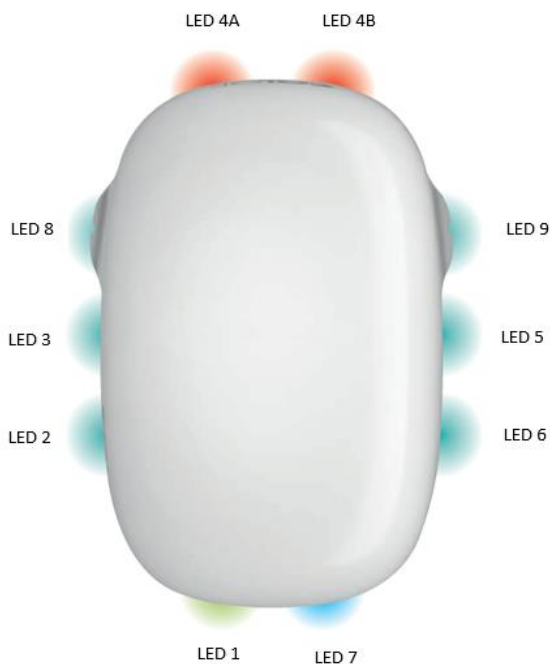








図 24: ライトガイドの方向

ライトガイドのカラーLED1~7 (直角 RGB LED) は、色、光の位置、光のパターンに応じて、e マークが動作モードを作成することを示します (図 24) .


白色の明るいライト LED8 および 9 は、移動方向を示し、ライトガイドではなく表示ウィンドウを通して点灯します.

ライトガイドと信号音表：








カラーコード、点滅コード、方向コード、信号音

ライトガイド		指定	説明
 LED 1, 7	緑色のライト (LED 1 のみ)	バッテリーレベルインジケータ (十分)	バッテリーレベルは 25~100% です
	充電中 緑色の光	充電インジケータライト	バッテリーは完全に充電されています (100%)
	充電中 緑色のライトが点滅	充電インジケータライト	バッテリーは充電されています (50%から 99%の間)
 LED 1, 7	黄色のライト (LED 1 のみ)	バッテリーレベルインジケータ (低)	バッテリーレベルは 10~24% です
	充電中 黄色のライトが点滅	充電インジケータライト	バッテリーは充電されています (0%から 49%の間)
 LED 1	赤信号	バッテリーレベルインジケータ (非常に低い)	デバイスは、10%未満のバッテリーレベルで充電する必要があります
 LED 4A, 4B, 8, 9	前面と側面の赤いライトが点滅	インクカートリッジが挿入されていません	インクカートリッジを (正しく) 挿入する必要があります
 LED 4A, 4B, 8, 9	前面と側面に黄色のライトが点滅	間違ったインクカートリッジが挿入されました	正しいインクカートリッジを挿入する必要があります
 LED 7	青色光	WIFI 接続	e-mark にはアクティブな WIFI 接続があります
	点滅する青いライトとサウンド	WIFI 接続	WIFI 接続が確立されました
	継続的な青色の点滅ライト、最後の音	画像が転送されています	画像は WIFI 経由で e-mark に転送されています。転送が完了すると長い信号が鳴ります

ライトガイド	指定	説明
 LED 7	<p>ピンク色光</p>	<p>USB 接続</p> <p>e-mark は USB でアクティブに接続されています。</p>
 LED 1, 7	<p>すべてのライトとサウンドの赤の二重点滅</p>	<p>警告：カートリッジが乾燥しています</p> <p>e-mark は、すぐにドッキングステーションに返却する必要があります</p>
 LED 8, 9	<p>緑の点滅ライト (左側または右側)</p>	<p>印刷モード中</p> <p>右側または左側に印刷します。インプリントの終わりに達すると、短い信号が鳴ります</p>
 LED 3, 5, 2, 6	<p>緑色の光</p>	<p>印刷準備完了</p> <p>e-mark がドッキングステーションから削除され、電源がオンになりました。印刷の準備ができました。</p>
 LED 3, 5, 2, 6, 8, 9	<p>ピンク色</p>	<p>保管場所がピンクの保管場所に変更されました。</p>
 LED 3, 5, 2, 6, 8, 9	<p>オレンジ色</p>	<p>保管位置がオレンジ色の保管に変更されました。</p>
 LED 3, 5, 2, 6, 8, 9	<p>青色</p>	<p>保管位置が青保管に変更されました。</p>

ライトガイド		指定	説明
	ライトなし	e-mark がオフになっています	
		バッテリーが空です	
		バッテリーの接点は覆われています	
		スリープモード	

アプリ内の記号：

シンボル	指定	説明
	WIFI シンボル	e マーク作成への優れた WIFI 接続
	WIFI シンボル	良好な WIFI 接続
	WIFI シンボル	WIFI 接続が悪い
	WIFI シンボル	WIFI 接続なし
	バッテリーレベル表示緑色	41～100%のバッテリーレベル
	バッテリーレベル表示黄色	20～40%のバッテリーレベル
	バッテリーレベル表示赤	クリティカルバッテリーレベル、20%未満
	インクレベル表示緑色	40～100%のインクレベル
	インクレベル表示黄色	20～40%のインクレベル
	インクレベル表示赤	クリティカルインクレベル (20%未満)

## 5.4 自動クリーニングサイクル

デバイスのパフォーマンスを最適化するには、プリントヘッドのクリーニングが必要です。これは、自動および手動で実行できます。

プリントヘッドのクリーニング：

ドッキングステーションから e-mark が取得されると、プリントヘッドのクリーニングサイクルが自動的にアクティブになります。デバイスを上げると、ピコリットル範囲のインク滴（ダウンタイムによって異なります）が解放されます。これらは薄いミストとして空気中に分散します。これは、一定の印刷品質を確保するために必要です。このプロセスは、インクジェットプリンタ内でも見られます。ドッキングステーションから持ち上げた直後に e-mark を回転させないでください。自動クリーニングサイクルは、e マーク作成が水平位置にあるときに実行されます。e-mark を 90° 以上回転させた場合、安全上の理由からプリントヘッドのクリーニングは完了しません。

e マーク作成プリントヘッドには触れないでください。明るい表面や衣服の上や真上に置かないでください。インクの染みは洗い流しにくい場合があります。

インクがプリントヘッドレストパッドに入ると、くっつく可能性があります。これは、e-mark がドッキングステーションから削除されたばかりで（プリントヘッドのクリーニングがアクティブになっている）、印刷せずにドッキングステーションに戻された場合に発生する可能性があります。取り外した後は、必ず適切な表面に印刷してください。



図 25: プrintヘッドの自動クリーニングでカラーサンプルをリリース



図 26: 目、顔、皮膚に向けないでください。軽い刺激の可能性

 **注意！**



物質による危険の可能性、インクによるわずかな目や皮膚の炎症。

プリントヘッドを目、顔、皮膚に向けないでください。インクカートリッジを開けないでください。飲み込まないでください！ インクカートリッジは子供の手の届かないところに保管してください。

プリントヘッドとハウジングは、乾燥を防ぐために、使用しないときは常にドッキングステーションに配置する必要があります。ドッキングステーションには、乾燥を防ぐためのゴム製のリップが付いた特別なパッドが含まれています。

**通知**



使用後は必ずドッキングステーションに **e-mark** を配置してください。そうしないと、インクカートリッジのプリントヘッドが乾きます。

**推奨事項：**常に最初にドッキングステーションに **e-mark** を配置してから、スイッチをオフにしてください。e-mark がオフになっている場合、警告信号は鳴りませんが、e-mark は、オフになっている場合でも常にドッキングステーションに配置する必要があります。

## 5.5 手動クリーニングサイクル

### 拭き取り：

印刷品質が低下したり、プリントヘッドに過剰なインクが見られる場合は、拭き取りが必要です。これにより、プリントヘッドがクリーニングされます。

次のように実行します：

1. 手動クリーニングサイクルを開始する前に、クリーニングサイクル後に廃棄できる紙に **e-mark** を配置してください。
2. アプリの設定で、[クイッククリーニングの開始]を押して、プリントヘッドのクリーニングを有効にします。
3. ドッキングステーションの下側にあるプリントヘッドワイパー（ワイパー、ラバーリップ）を引き出します。糸くずの出ない布を蒸留水で湿らせて使用することもできます。
4. 図27に示すように、プリントヘッドワイパー（または湿らせた布）でプリントヘッドを後ろから前に1回慎重に拭きます。ワイパーでプリントヘッドをクリーニングします。



図 27: ワイパーでプリントヘッドを清掃する



図 28: 湿った布でプリントヘッドをきれいにする

5. **e-mark** を紙に置きます。
6. アプリでもう一度「クイッククリーニングを開始」を押します。
7. これで、**e-mark** を再び使用できるようになりました。テスト画像を印刷して、印刷品質をテストできます。

### 通知



2 回目のセルフクリーニングサイクルの後で、再度ワイパーでプリントヘッドを拭かないでください。拭くと乾燥します。



## 5.6 ソフトウェア

App Store (Google Play ストアまたは AppStore) または Web サイト(<https://getemarkapp.colop.com/>) からアプリケーション (アプリ) をダウンロードし、モバイルデバイスにインストールした後、e-mark の使用を開始できます。お使いのデバイスの表示は、ここに示されているものとは異なる場合があります。アプリの継続的な改善により、ボタン名が異なる場合があります。

1. デバイスの言語設定に応じて言語が自動的に選択されます。
2. WIFI インターフェースを介して e-mark を接続します。SSID とパスワードを入力し、「接続」を押して接続を設定します。SSID とパスワードは、パッケージのクイックセットアップガイドに記載されており、e-mark 作成時にテストインプリントとして保存されています。SSID は「ServiceSetIdentifier」の略で、WIFI ネットワークの名前に関する情報を e-mark 作成に提供します。

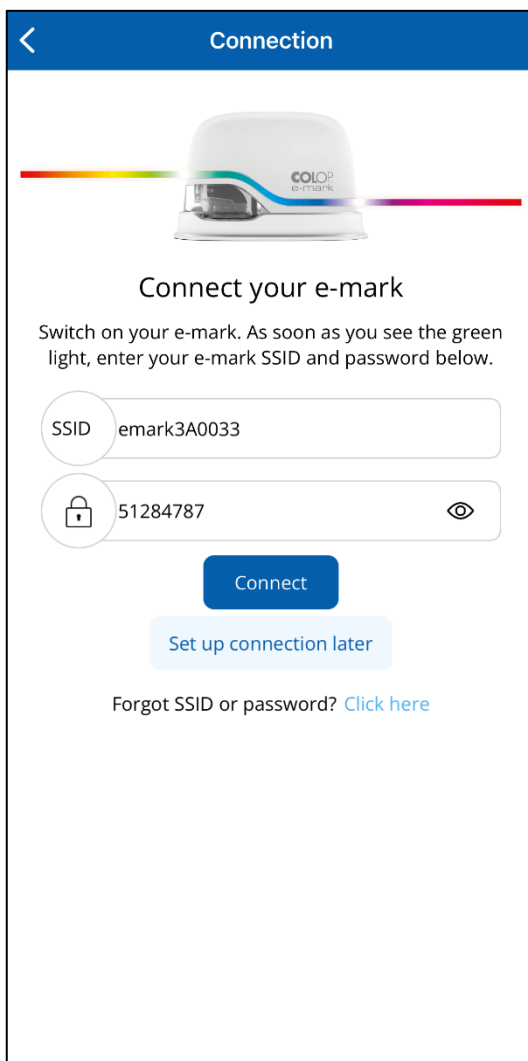


図 29: e-mark への接続

3. 「後で接続設定」を押すと、e-mark への接続設定を行わずに続行できます。e-mark は、アプリに接続せずに使用することもできます(初回使用時はアプリ経由が必要)。また、パソコンに USB ケーブルで接続して使用することもできます。
4. e-mark は WIFI 経由でデバイスに接続されます。
5. e-mark を識別しやすいように名前を付けるか、e-mark に個人用の名前を付けたくない場合は「次へ」をクリックします。

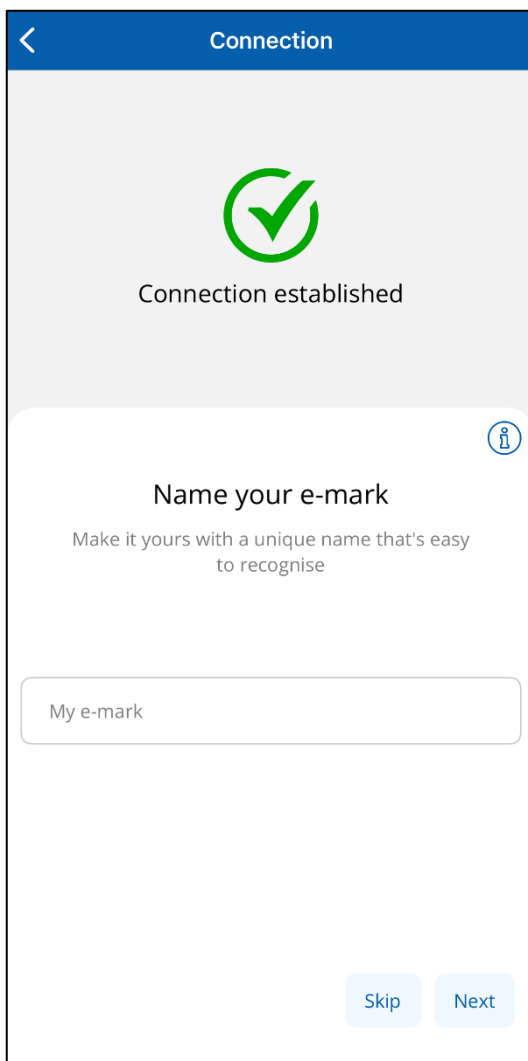


図 30: e-mark を指定してください。

6. 「e-mark connect」ページが表示されます。これがアプリのホームページです。上部で、接続したい e-mark を選択できます。接続の状態、インクとバッテリー残量を確認できます。下部では、e-mark に印影を保存できます。

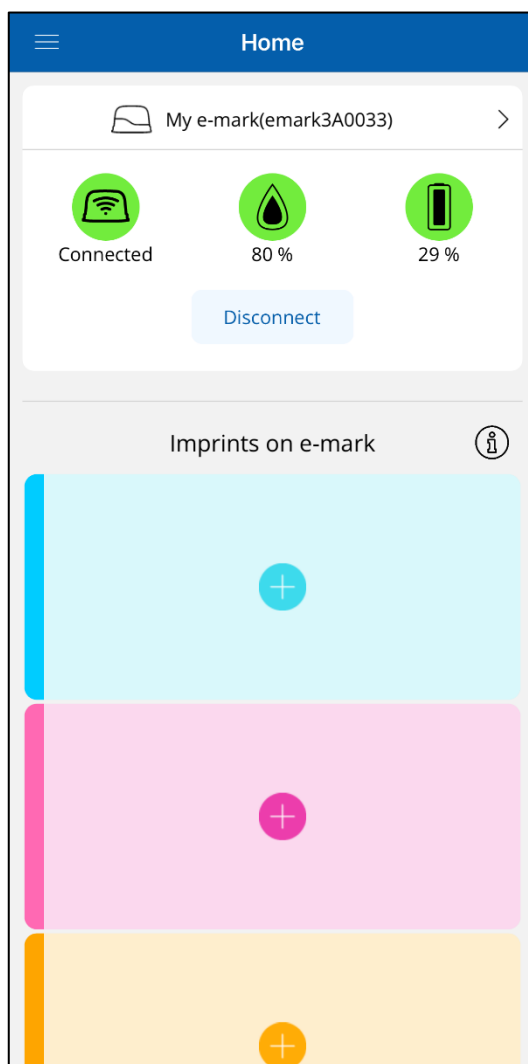


図 31: 「e-mark connect」 へ

7. 「新しいインプリント」ページに切り替えることができます。ここから、直接独自のインプリントを作成するか、テンプレートから1つを選択することができます。



図 32: 新しいインプリントページ

## 5.7 WIFI 接続

アプリのインストール時にウィザードの指示に従うと、WIFI 接続がセットアップされ、ソフトウェアは必要に応じてデバイスに自動的に接続します。複数のデバイスを追加して、そのうちの 1 つをリストから選択することもできます。

## 5.8 USB ケーブル接続

e-mark は、付属の USB ケーブルでパソコンに接続することもできます。e-mark とパソコンに USB ケーブルを接続します。



図 33: USB 接続

このソフトウェアは、COLOP のホームページ(<https://getemarkapp.colop.com/>)から無料でダウンロードできます。

## 5.9 ストレージ

製品は乾燥した場所に保管してください。e-mark を保管するときは、プリントヘッドが乾燥しないように、常にドッキングステーションに置いてください。バッテリーは充電時のみ保管してください。

長期間保管する場合は、元のパッケージまたは追加の輸送用ケースに入れて保護してください。プリントヘッドが完全に乾くのを防ぐために、少なくとも月に 1 回は e-mark をアクティブにすることをお勧めします。必要に応じて、バッテリーを充電する必要があります。セルフクリーニングプロセスを完了し、テストインプリントを作成します。テストインプリントの品質が悪い場合は、手動のクリーニングサイクルを完了してください (5.5 章を参照してください)。

### 通知



保管中は、必ず e-mark をドッキングステーションに配置してください。少なくとも月に 1 回、e-mark をアクティブにして、自動クリーニングプロセス（または必要に応じて手動クリーニングプロセス）を完了することをお勧めします。

## 6 メンテナンス

次のセクションでは、メンテナンスの目的に必要なタスクについて説明します。

### 検査：

デバイスの適切なメンテナンスが実行されていることを確認するには、検査が必要です。初回起動時の目視検査と性能検査の詳細については、[0章を参照してください](#)。

- 製品の清浄度（一般的な状態、損傷、汚染）
- e-markハウジング、ドッキングステーション、充電器とケーブル、LEDライトバー、接点、バッテリーに損傷や過度の汚れなどの明らかな兆候がないか確認します。
- 損傷が検出された場合は、製品の使用を中止してください。破損している場合は、販売店にお問い合わせください。

### 6.1 バッテリーの充電

LEDライトガイドの充電インジケータライトを確認します ([5.3章を参照してください](#))

- バッテリーの充電量が10%未満になると、背面のLEDが赤く点滅します

#### 通知



バッテリーは完全に放電してはいけません。破損の原因となります。ダウンタイムが長くなる前に、バッテリーを完全に充電してください。

1. デバイスのバッテリーを充電するには、次の手順に従います：
2. パッケージから充電ケーブルを取り出し、ほどこきます。



図 34: 電源プラグ



#### 警告！

**充電式バッテリーによる危険（短絡、過熱、火災）.**

メーカーが推奨する充電システムのみを使用してください。バッテリーは完全に放電してはいけません！

バッテリーをショートさせないでください。火災の危険があります！



3. 充電ケーブルをドッキングステーションに接続します。
4. マーキング装置はドッキングステーションに配置する必要があります。



図 35: バッテリーを充電する

5. 充電器を主電源に接続します。



**危険！**



濡れた状態での致命的な感電の危険性。

濡れた手で充電器の電源プラグを絶対に取り扱わないでください。湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。USBポートを含むバッテリーと充電器を水や雨にさらさないでください。

e-mark は、オンまたはオフに切り替えたときに充電できます。ドッキングステーションに配置されると、充電が開始されます。

6. ライトガイドの充電インジケータライト（充電ケーブルが接続されている）を確認します (5.3 章を参照してください):

- 充電プラグの横にある黄色の点滅が継続的に進みます：充電インジケータライト、0%~49%のバッテリー充電、バッテリー充電
- 充電プラグの横にある緑色の点滅が継続的に進みます：充電インジケータライト、50%から 99%のバッテリー充電、バッテリー充電
- 充電プラグの横にある緑色の点灯：バッテリーは完全に充電されています（100%）。充電は自動的に停止し、充電器を取り外すことができます

ライトガイドには、充電していないときのバッテリーレベルも表示されます (5.3 章を参照してください):

- e-mark の周りの赤い点滅は、バッテリーの充電量が少ないことを示します（10%未満）
- 充電ソケットの横にある黄色の点灯は、バッテリー残量が少ないことを示します（10~24%）
- 充電ソケットの横にある緑色のライトが点灯している場合は、バッテリーレベルが十分/高いことを示しています（25~100%）アプリがオンで、デバイスとの WIFI 接続がある場合、充電プロセスもアプリに表示されます(5.3 章を参照してください)。

7. 完全に充電されたら、充電器を外します。



**警告！**

充電式バッテリーによる危険（短絡、過熱、火災）。



- リチウム電池を熱、冷気、または水にさらさないでください（直射日光の当たる場所に置いたり、屋外で充電または保管したりしないでください）
- 大きな衝撃や衝撃を（無理に）開けたり、さらしたりしないでください。
- メーカーが推奨する充電システムのみを使用してください。
- 製造業者の安全指示は、廃棄プロセス全体を通して遵守する必要があります。
- 短絡を防ぐために、（デバイスの外側の）バッテリー接点がコインやキーなどの金属物体に接触しないようにする必要があります。
- マーキング装置および/または充電式バッテリーは決して濡れてはなりません。
- バッテリーを燃やすと、電池が切れてバッテリーが切れてしまうことがあります。バッテリーの火災は非常に濃く、特に有毒な煙を発生します。
- 長期間保管した後、または収集ポイントに持ち込む前に、リチウム二次電池の極を粘着テープで覆って短絡を防止する必要があります。可能な最大ストレージ、例：元のパッケージで、収集ポイントに迅速に預けることをお勧めします。
- 視覚的に損傷した、過熱した、または切れたバッテリーはリサイクルしてはならず、家、アパート、またはガレージに保管してはなりません。

## 通知



充電は、電源アダプターと充電器を使用してのみ可能です。USB 接続での充電はできません。

## 6.2 インクカートリッジの交換

空のインクカートリッジは、ライトガイドに赤いライトとして表示され、オンラインモードではアプリの記号が表示されます。インクカートリッジを次のように交換します：

1. e マーク作成カバーを開いて取り外します。



図 36: カバーを開いて取り外します



2. バッテリーコンパートメントからバッテリーを取り外します。



図 37: 電池

3. バッテリー上部のレバーを後方に押します。



図 38: バッテリーコンパートメントを開く

4. バッテリーを持ち上げて取り外します
5. 下のスライドパネルを開きます。



図 39: スライドパネルを開く



図 40: スライドパネルが開いている

## 6. 下部のスライドパネルを引き下げます

- e-mark の下側を矢印の方向にスライドさせます
- パネルを斜め下に押し下ろします

## 7. 古いインクカートリッジを取り外し、責任を持って廃棄します。

- リッジを使用してインクカートリッジを後方に引き出します
- インクカートリッジを e-mark から削除します



図 41: インクカートリッジを引き出します

## 通知



必ず最初に下部パネルを押して開いてください。そうしないと、e-mark を損傷せずにインクカートリッジを取り外すことができません。

8. 新しいインクカートリッジをパッケージから取り出し、責任を持ってパッケージを廃棄してください。
9. プリントヘッドからストリップを引き出し、責任を持って処分します。



図 42: インクカートリッジ

ディストリビューターから入手可能な新しいオリジナルのインクカートリッジ。

新しいインクカートリッジを挿入します

- コンパートメントの前端に向かって押します。
- カートリッジがスナップインします。



図 43: インクカートリッジを挿入します

#### 10. 下部フラップカバーを閉じます

- クリックでシャットダウンします
- カバーがスプリングに逆らって、矢印の反対方向に閉じた位置に移動します

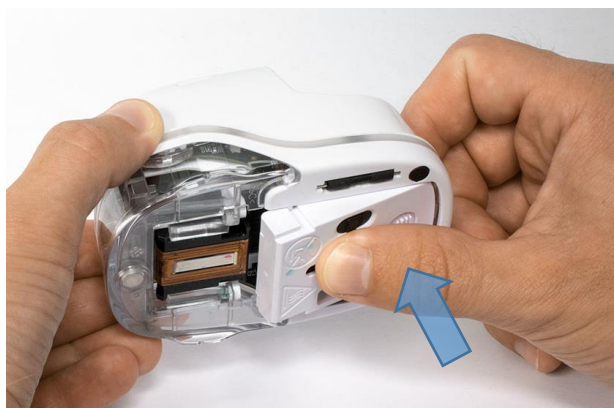


図 44: 下部フラップカバーを閉じる

#### 11. バッテリーを挿入します

- インクカートリッジに向かって押します。
- 上部のレバーがカチッと音がするまで、バッテリーを前方に押します。



図 45: バッテリーを挿入します

12. カバーを閉じます。



図 46: カバーを閉めた

13. 常にドッキングステーションに配置します



図 47: ドッキングステーションに入れる

## 通知



使用後は、必ずドッキングステーションに **e-mark** を配置してください。

そうしないと、インクカートリッジヘッドが乾き、印刷品質に影響します。

**e-mark** がすぐにドッキングステーションに配置されない場合：

- スイッチオン：警告信号が鳴ります（ドッキングステーションに戻ります！）
- スイッチオフ：警告信号は鳴りません

ヒント：常に最初にドッキングステーションに **e-mark** を配置してから、オフにします。

## 6.3 クリーニング



警告！



清掃すると電気部品が湿気を帯び、感電により怪我をする可能性があります。

清掃作業中は、製品の電気部品に水、蒸気、または洗剤が浸入しないようにしてください。

湿らせた布で製品を拭きます。

製品のすべての清掃作業は、この操作および保守マニュアルを読み、この製品から生じる可能性のある危険性について知らされている人が行う必要があります。

クリーニングの目的で、製品を掃除機で掃除するか、ブラシをかけるか、強力なクリーニング剤を含まない湿った布で拭くことができます。

一般的な清掃作業に関係なく、次の清掃作業を規定の間隔で実行する必要があります。

清掃活動	間隔
拭き取り/ダスティング	毎日および/または使用するたびに
クリーニング	毎週または必要に応じて

## 6.4 トラブルシューティング

以下の表にリストされている製品で問題が発生する可能性があります。これには、原因と実行するアクションが含まれています。その他のトラブルシューティングのヒントは、当社のホームページ (<https://emark.colop.com/faq>) にあります。これらは継続的に拡張および更新されます。



**警告！**



メンテナンス作業は危険な場合があります。

製品の問題や予期しない変更は、ただちに解決する必要があります。このドキュメントの説明を参照してください。

問題	原因	アクション
印刷品質が低下したり、個々の色が薄くなったり、印刷されなくなったりします  ライトガイドの前面が赤く点灯。アプリに空のコンテナシンボルが表示されます	インクカートリッジが空です	インクカートリッジを交換してください <b>6.2 章を参照してください</b>
不十分なインプリントのカラーグラデーション/品質  刻印の一部が欠落している、および/または刻印がまっすぐでない  刻印が薄すぎる  個々の細い線が刻印にありません	プリントヘッドが（わずかに）乾燥している  でこぼこの表面  インクカートリッジの接触の問題  インクカートリッジが空です  印刷速度が速すぎる	手動クリーニングサイクル <b>5.5 章を参照してください</b>  印刷にはフラットベースを使用  インクカートリッジを取り外し、正しく挿入してください <b>6.2 章を参照してください</b>  インクカートリッジを交換してください <b>6.2 章を参照してください</b>  印刷速度を調整します。  右から左または左から右に手作業で作成する e マーク 100mm / s (最大 300mm / s) <b>5.2 章を参照してください</b>
刻印がぼやけている	不適當なベース、  例えば 滑らかなプラスチック表面、ガラスなど。	吸収面をベースとしてのみ使用してください <b>3.4 章を参照してください</b>

問題	原因	アクション
e マークは葉の斑点を作成します	プリントヘッドの自動クリーニング	ドッキングステーションに e-mark を配置します。セルフクリーニングサイクルのために持ち上げた後、空中に保持してから印刷面に戻ります <b>5.4 章を参照してください</b>
送信され、e-mark 作成の準備ができていても、インプリントは印刷されません (セルフクリーニングサイクルは発生しません)	e-mark がドッキングステーションに長時間置かれなかったため、プリントヘッドが乾燥しました	湿らせた布またはワイパーでプリントヘッドを清掃します、 <b>5.5 章を参照してください</b>  e-mark は常にドッキングステーションに配置してください
ライトガイドは背面が赤く点灯します  アプリの空のバッテリーシンボル表示	バッテリーがほとんど空です	バッテリーを充電する <b>6.1 章を参照してください</b>
ライトガイドが前面と側面で赤く点滅  アプリの空のインクレベル表示	インクカートリッジが挿入されていないか、正しく挿入されていません	インクカートリッジを挿入するか、位置を確認してください <b>6.2 章を参照してください</b>
ライトガイドが前面と側面で黄色に点滅  アプリの空のインクレベル表示	間違ったインクカートリッジが挿入されました	オリジナルの COLOP インクカートリッジを挿入します
インクカートリッジが取り外せない	下部フラップが閉じています	下部フラップを開く <b>6.2 章を参照してください</b>
データ転送はできません	WIFI 接続はできません	「マイ e マーク」の設定またはモバイルデバイスの WIFI 設定を確認してください <b>5.7 章を参照してください</b>
WIFI 接続はできません	すでにモバイルデバイスに接続されている他の e マーク作成  e-mark は WIFI 経由で他のデバイスと接続されています  間違ったパスワード	他のデバイスを切断し、e-mark で接続します  正しいパスワードを入力してください

問題	原因	アクション
e-mark パスワードの作成はできません	間違ったパスワードまたはパスワードを忘れた	e-mark を工場出荷時の設定にリセット <b>6.5 章を参照してください</b>
データ転送に時間がかかりすぎる	e-mark とモバイルデバイス間の WIFI 接続が不十分	e-mark と一緒にモバイルデバイスを使用する
e マーク作成信号音と赤点滅	ドッキングステーションには配置されません。e マークは 1 分後に信号音を作成します	e-mark は常にドッキングステーションに配置してください
e-mark は、ドッキングステーションにあるにもかかわらず、信号を鳴らして赤く点滅します	接触の問題 e-mark がドッキングステーションに正しく配置されていません	ドッキングステーションの e マーク作成位置を変更します
e-mark がオンにならない	バッテリーは完全に放電しています	充電装置 <b>6.1 章を参照してください</b>  印刷品質によっては、プリントヘッドもクリーニングする必要があります <b>5.5 章を参照してください</b>
e-mark は無料です	e-mark 作成とドッキングステーションまたはメインアダプタ間の接触の問題  バッテリーが完全に放電しているか、欠陥があります  メインアダプターに欠陥があります	e-mark を数時間充電し、再度オンにします  バッテリーまたはメインアダプターに欠陥がある場合は、販売店にお問い合わせください
e-mark がオンになっているにもかかわらず、データ転送がありません  ライトガイドが点灯しない	e-mark がスリープモードになりました	ドッキングステーションから e-mark を削除すると、自動的に再びオンになります
ハウジングが破損している	e-mark は削除されました	修理のためにデバイスを送ってください <b>6.6 章を参照してください</b>



詳細およびその他の問題については、ここをクリックしてください: <https://emark.colop.com/faq>

## 6.5 リセット

リセットを成功させるには、e マークの作成をオンにする必要があります。上部のバッテリーとインクカートリッジコンパートメントの隣に小さな開口部があります（図 51）。小さな薄いオブジェクト（ペーパークリップなど）でここを押して、e マークの作成を元の工場出荷時の設定にリセットします。SSID とパスワードがリセットされると、画像メモリが削除され、印刷時に SSID とパスワードを使用した最初のテストインプリントが行われます。



図 48: デバイスリセットのための開口部

## 6.6 修理と返品

修理は、資格のある電気技師のみが行うことができます。スペアパーツと手順については、製造元にお問い合わせください。

e-mark を返却する場合は、バッテリーの接点（図 52）を覆う必要があります。そのために標準の粘着テープを使用することができます。バッテリーを e-mark に戻し、元のパッケージまたは同様の品質のパッケージで理想的に梱包します。e-mark がしっかりと固定され、衝撃やその他の損傷から保護されていることを確認してください。



図 49: バッテリーの接点を覆う



**警告！**



修理作業は危険な場合があります。

修理は電気技師のみが行う必要があります。 e-mark は、これらの手順に示されている以上に分解しないでください。 電子マーク作成ハウジングおよびドッキングステーションは解体してはなりません。 バッテリーは絶対に分解しないでください！

## 6.7 スペアパーツと摩耗パーツ

e-mark には、メーカーに注文できるさまざまなスペアパーツが用意されています。 詳細については、こちらを  
 覧 く だ さ い :

<https://emark.colop.com/>



**警告！**



製品の許可されていない修理は危険な場合があります。

製品の修理は、電気技師のみが行う必要があります。 オリジナルのスペアパーツのみを使用してください。 製品へのすべての変更は禁止されています。

スペアパーツ		
インクカートリッジ 	ドッキングステーションブラック/ ホワイト 	電源アダプタ 

## 7 シャットダウンと廃棄

この章には、耐用年数の終了時に製品の使用と廃棄を中止することに関する情報が含まれています。

### 原理：

製品部品を廃棄する前に、リサイクルできるかどうかを確認してください。リサイクルのためにできるだけ送ってください。過失または不適切な処分は、予期しない結果をもたらす可能性があります。製品の材料とコンポーネントは、人類、自然界、環境に確実に適合できる方法で廃棄してください。製造元から提供された詳細、および対応する法律や規制に準拠します。

### 通知



梱包材（紙、プラスチック）は別途廃棄する必要があります。デバイスのコンポーネントは、法律の規定に従って廃棄してください。材料は別々に処分し、リサイクルのためにできるだけ多く送ってください。

製品の電気部品は、電気または電子機器の廃棄物としてリサイクルに送る必要があります。バッテリーは法定の規定に従って廃棄してください。

### 通知



製品の電気部品は、電気または電子機器の廃棄物としてリサイクルに送る必要があります。

### 処分・分解の手順:

本製品を処分する際は分解し、適切に廃棄する必要があります。

バッテリーの取り外し方：

1. バッテリーを取り出し、カバーを外します。



図 50: カバーを外す

2. 本のネジを取り外します。



図 51: ネジを取り外す

3. カバーを外し、バッテリーを取り出します。



図 52: バッテリーを取り出す

#### 製品の材料と部品：

製品の分離された材料とコンポーネントは別々に廃棄してください。

- プラスチック
- テープ接点を使用してバッテリーを収集ポイントに戻します
- 廃電気電子機器指令（WEEE）に従って、電気および電子部品を電気スクラップとしてリサイクルするために発送します。



**警告！**



充電式バッテリーによる危険（短絡、過熱、火災）。

リチウム二次電池の極は、収集ポイントに持ち込む前に短絡を防ぐために粘着テープで覆う必要があります。可能な最大ストレージ、例：元のパッケージで、収集ポイントに迅速に預けることをお勧めします。



**注意！**



バッテリーを間違ったタイプと交換すると、爆発の危険があります。

使用済みのバッテリーは、指示に従って廃棄してください。

## 8 付録

### EU – 適合宣言書

私たちは

メーカー	COLOP Digital GmbH Dr.-Arming-Straße 5 A-4600 Wels
------	--

製品(複数可)について、当社の単独責任において宣言します。

製品名:	電子マーキング装置
モデル:	CODI Standard 1.0
販売名:	COLOP e-mark
電気定格:	11.1 V, 600 mAh

EU 指令および規則の必須要件に適合しています。

2014/53/EU & 2011/65/EU; 2015/863/EU

以下の基準を適用することで

EU 指令	標準および改正の参照	
2014/53/EU	<b>第 3.2 条(ラジオ)</b>	
	ETSI EN 300 328 V2.1.1:2016	
	<b>第 3.1 条(安全、EMC)</b>	
	ETSI EN 301 489-1 V2.1.1:2019	EN 55032:2015
	ETSI EN 301 489-17 V3.2.0:2017	EN 55024:2010+A1:2015
	EN 62311:2008	EN 62368-1:2014
2011/65/EU ; 2015/863/EU	EN50581:2012	

文書化担当:

販売者:

COLOP Digital GmbH  
Dr.-Arming-Straße 5  
A-4600 Wels

WELS、2020年2月19日

(場所、日付)



(CEO, Ernst Faber)



(CTO, Alex Breton)